

事業者向け 放課後等デイサービス・自己評価結果(公表)

公表: 令和3年3月30日

事業所名: Chameleon

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			適切なスペースは確保できていると思うが、広い範囲で運動が出来るよう体育館等の利用も行っている
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1		基準配置は満たしているが、子どもの様子によってはうまく職員が動くスキルが必要となるため、声かけしながら動いている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	2	階段に手すりは設置しているが、事業所が2階にあるため、職員の補助で対応している
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2	1	勤務時間や勤務日数によって参加出来ない人がいる為、個別で情報を伝えている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	1	アンケートの実施は初めてなので、今後活かしていきたい。保護者からの要望は職員で共有し、迅速な改善に努めている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	2	今回初めての自己評価になるため、今後公開していきたい
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4		第三者評価は行ってないため、必要に応じて検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		月1回の事業所内での研修は設けている。またその都度必要に応じて検討会、研修会で得た情報の共有を行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2		子どもや保護者の話を聞き、内面的なニーズ等含めて作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2		今後、こどもたちにあったアセスメントの導入も検討していきたい
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2		勤務時間や勤務日数によって参加出来ない人がいる為、個別で情報を伝えている。いつでも情報がみれるように管理している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2		お子さんによっては反復的な支援で習得しているお子さんもいる為、個別で設定している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		月ごとに活動計画を立て、必要に応じて柔軟に変更等もしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		子どもたちの様子等観察しながら、個別と集団での目標をそれぞれ立てている。
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	1	毎日それぞれの役割を確認できるようにしている。打ち合わせは参加出来ない職員もいる為、情報共有はしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		利用者の帰宅時間によってはその日の振り返りが出来ないことがあるが、気づいた点はその都度共有している。一日のまとめの記録も作成しており、情報共有できるように努めている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1		記録は毎日取っているが、支援の検証については参加出来ない職員もいる為、記録で共有していきたい。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		気になることがあれば、保護者・こどもたちと話しをし、職員間でも共有するようにしている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	3		ガイドラインの周知が出来ていないため、研修に取り入れていきたい。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
関係機関 や保護者 との連携 関係	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			毎回児童発達支援管理責任者が参画している。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1		学校との情報共有は全ての情報を直接行う事は難しいため、必要に応じて保護者にも介入をしていただいている。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	1	現在医療的ケアの必要なお子さんがいないが、医師からの情報が必要な事があれば相談支援員や保護者より担当者会議にて伝達してもらい、事業所内で共有している。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			必要に応じて行っている	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	2	今後そのようなケースがあれば、積極的に行っていきたい。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	2	オンラインでの研修等は受けている。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			4	2	コロナの為、積極的には行えていないが、公園利用時に地域の子どもたちと遊ぶ事はある。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1		4	1	機会がほとんどない為、企画があっているのか調査していきたい
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		1		帰りの送迎時に、話しをするようにしている。職員によって偏りはあるように思う為、積極的に行っていきたい。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1		3	2	ペアレント・トレーニングと機会を設けての実施は出来ていないが、個別で対応の仕方の提案はしている。	
保護者への 説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		2		契約時や計画更新時に行っている。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		1		連絡帳や送迎時に特に情報交換を行うようにしている。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			1	3	送迎時に保護者同士で会話をすることはあるが、保護者会の開催ができていない為、オンラインでの開催を検討したい
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		1		職員で検討をし、必要に応じて保護者に伝えている。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6				事業所内での活動計画や新聞等を配布している。SNSでの発信も行っている。
	35 個人情報に十分注意しているか	6				必要に応じてダブルチェックを行うようにしている。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				写真等を掲載しながら、様子がわかりやすいようにしている。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			3	3	今年度このような企画はできていない。コロナが落ち着いたら積極的に行いたい。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	3		保護者への周知が積極的に行けていない為、実施していきたい。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			できるだけ多くの子どもたちが参加出来るよう日程調整していきたい。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2		研修等を行いながら、共通認識で理解していきたい。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2		今後やむを得ず身体拘束を必要とする子どもが利用する場合には、個別支援計画書に記載していく。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	1	保護者からの聞き取りにて同意書のサインをいただいている。またアレルギーのあるお子さんは検査結果等の提出をお願いしている。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			その都度報告書を作成し、共有している。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。